

コーちゃんバス一次評価書（市自己評価）

1. コーちゃんバス全般について

一次評価（市自己評価）		修正案
評価できる点	高齢者の生活の足として利用されている。	「改善が必要な点」に移動
	利用者からの意見等により、サービス水準が低下していた鷺津地区内の商業施設へのアクセスについては、10月3日に経路やダイヤを改正した。	利用者からの意見等により、鷺津地区内の商業施設へ直接アクセスできるよう、10月3日から経路やダイヤを利用しやすい形に改善したことは評価できます。 10月7日現在、改善した3路線では前年比782人→878人（12%増）前月比834人→878人（5%増）
	— —	— —
改善が必要な点	路線別、便別のデータをみても、利用はまだ多くない。高齢者や通勤、通学利用者などに対し効果的な利用促進を図る必要があるが、特に今の段階では高齢者に対する利用促進を積極的に実施する必要がある。	路線別、便別のデータをみても、利用は横ばいです。高齢者や通勤、通学利用者などに対し、高齢者にはより一層の、各年齢層には幅広い利用促進策を積極的に実施する必要があります。
	利用者が減少している原因を様々な角度で分析することで、改善につなげていきたい。	利用者が増加しない要因を様々な角度で分析することで、改善につなげていくようにして下さい。
	ゾーン運賃の複雑な面もあることから、わかりやすく利用しやすい運賃制度を検討していきたい。	ゾーン運賃の複雑さから見ても、わかりやすく利用しやすい運賃制度を検討して下さい。
		利用者の多くは高齢者であり、各年代別に一層の利用を拡大する必要があります。
		商業施設と連携し、相方に利する協働の施策を見出して下さい。（追加）

太字＝修正箇所

2. 路線別評価

路線名	一次評価（市自己評価）		修正案
白須賀 新居 鷺津線	評価で きる点	—	—
		—	—
		—	—
	改善が 必要な 点	J A白須賀支店での他路線（主に白須賀岡崎線）への乗り継ぎの改善が必要。	J A白須賀支店での他路線（主に白須賀岡崎線）への乗り継ぎの改善が必要と 考え ます。
冗長な路線であることから、地域住民の移動ニーズや実態を把握し、抜本的な路線改善を行う必要がある。		冗長な路線であることから、地域住民の移動ニーズや実態を把握し、路線改善を行う必要があると 考え ます。	
—		—	
白須賀 鷺津線	評価で きる点	鷺津地区内の循環ルートを切り離し、路線の速達性と定時性の向上を図った。	利用者からの意見等により、鷺津地区内の商業施設へ直接アクセスできるよう、10月3日から経路やダイヤを利用しやすく改善したことは評価できます。 10月7日現在、前年比238人→290人(22%増)前月比303人→290人(4%減)
		—	—
	改善が 必要な 点	通勤通学以外の更なる利用促進が必要。	(削除)
—		—	

路線名	一次評価（市自己評価）		修正案
白須賀 岡崎線	評価できる点	「おんやど白須賀」まで延伸したことにより、白須賀小学校前にバス停を設置したことで、通学時の子どもたちの安全面が確保された。	「おんやど白須賀」まで延伸したことにより、白須賀小学校前にバス停を設置することができ、通学時の子どもたちの安全面が確保されたことは評価できます。
	改善が必要な点	通学、通勤以外の利用促進が必要。	通学以外の利用促進が必要と考えます。
		白須賀元町地区からの新所原方面への移動のため、白須賀新居鷺津線との接続が悪い。	白須賀新居鷺津線と白須賀岡崎線の連動した路線改善を図る必要があります。
岡崎 循環線	評価できる点	—	—
	改善が必要な点	利用者は昨年度よりも更に減少。知波田地区や入出地区からの病院利用が主目的であるが、早急に潜在的な需要を把握する必要がある。	利用者は昨年度よりも更に減少しています。知波田地区や入出地区からの病院利用が主目的であるが、早急に潜在的な需要を把握する必要があると考えます。
		地区に必要な路線であるかどうか、路線の継続や他の手法を含めた検討をしていく。	路線の改善や他の手法を含めた検討をしていく必要があります。
		—	—
岡崎 鷺津線	評価できる点	他路線に比べて、利用者数を維持できている。	他路線に比べて、利用者数を維持できており、評価できます。
		鷺津地区内の循環ルートを切り離し、路線の速達性と定時性の向上を図った。	利用者からの意見等により、鷺津地区内の商業施設へ直接アクセスできるよう、10月3日から経路やダイヤを利用しやすく改善したことは評価できます。 10月7日現在、前年比300人→317人(6%増)前月比326人→317人(3%減)
		—	—
	改善が必要な点	日ノ岡での安全対策は未だとられていない。今後、地域との話し合いをする予定である。	日ノ岡バス停での乗換え時に、安全対策は未だとられていません。今後、地域との話し合いをし、改善を検討して下さい。
	—	—	

路線名	一次評価（市自己評価）		修正案
知波田 鷺津線	評価で きる点	鷺津地区内の循環ルートを切り離すことで、路線の速達性と定時性の向上を図った。	利用者からの意見等により、鷺津地区内の商業施設へ直接アクセスできるよう、10月3日から経路やダイヤを利用しやすく改善したことは評価できます。 10月7日現在、前年比244人→271人(11%増)前月比205人→271人(32%増)
		J A湖西北支店での乗り継ぎ環境が、継続、維持されている。	J A湖西北支店の協力のもと、乗り継ぎ環境が、継続、維持されていることは、大いに評価できます。
	改善が 必要な 点	1便の通学以外の利用があまりない。JR鷺津駅への通学通勤の利用ニーズを把握する必要がある。	第1便の通学以外の利用が増えていない。日中におけるJR鷺津駅を含めた鷺津地区の利用ニーズを把握する必要があると考えます。
		—	—
鷺津循 環線	評価で きる点	鷺津地区の住民の移動手段として利用されている。	鷺津地区の住民の移動手段として利用されており、評価できます。
		—	—
	改善が 必要な 点	他路線との乗り継ぎや、利用の少ない便について便数を減らすなど見直しをする必要がある。	他路線との乗り継ぎの見直しをする必要があると考えます。
浜名線	評価で きる点	4月から、正太寺～湖西病院間の運行に改正し、民間バス路線(遠州鉄道)との重複区間の一部解消した。	4月から、正太寺～湖西病院間の運行に変更したこと、民間バス路線(遠州鉄道)との重複区間の一部が解消したことは評価できます。
		入出地区から鷺津地区への移動の手段として定着している。	(削除)
	改善が 必要な 点	運賃制度の検討が必要。	自主運行バスや遠鉄バス浜名線、コーちゃんバスの、地域毎の運賃の不公平感をなくすため、運賃制度の検討が必要と考えます。
		—	—
		—	—

3. 運営・運行主体に対する評価

路線名	一次評価（市自己評価）		修正案
利用促進に対する評価	評価できる点	夏休み小学生割引は、349人で増加しており効果が出ている。(前年比106%)また、今年度は併せて実施したスタンプラリーは52人参加した。	夏休み小学生割引の利用者は、増加しており効果が出ていると考えます(前年比106%)。同時にスタンプラリーを実施し52人が参加した。東三河50円バス実行委員会と協力した利用促進策を実施したことは評価できます。
		幼稚園の乗り方教室を3園から5園に増やして実施。	幼稚園の乗り方教室を3園から5園に増やして実施したことは評価できます。
		東三河50円バス実行委員会と連携し、県を跨いで、隣接市と協力した利用促進を実施。	—
		新居地区の祭り（緑寿の集い）などと連携した土・日のイベントバスの実験運行により、資料収集を行った。	新居地区の祭り（旅籠祭り）と緑寿の集いなどと連携した、土・日のイベントバスの実験運行を実施し、資料収集を行ったことは評価できます。
改善が必要な点	改善が必要な点	利用促進の結果が、利用者増につながっていない点を分析する必要がある。	利用促進策を実施したことが、必ずしも利用者増に結びついていない。
		幼稚園だけでなく、小学生を対象とした乗り方教室の開催の検討(既存の小学生向けの環境学習等と連携した実施の検討)が必要。	小学生を対象とした乗り方教室の開催の検討(既存の小学生向けの総合学習等と連携した実施の検討)が必要と考えます。
		通常の路線を利用してできる利用促進活動の実施(ツアーなど)。	バスや鉄道を利用したツアーなどの利用促進活動の実施が必要と考えます。
			土・日運行について、要望が多いことから、事業性を含めての検討も考えられる。(追加)
その他	評価できる点	バス運行事業者(運行管理者)は、運転手が利用者から聞き取りした内容や、現場で感じた意見、運行状況などを取りまとめ、毎月、市に報告書を提出して、改善につなげている。	バス運行事業者(運行管理者)は、運転手が利用者から聞き取りした内容や、現場で感じた意見、運行状況などを取りまとめ、毎月、市に報告書を提出して、改善につなげている点は評価できます。
	改善が必要な点	—	

遠州鉄道路線バス一次評価書（自己評価）

1. 遠鉄鉄道路線バス「浜名線(湖西市系統)」(路線の評価)について

一次評価（自己評価）		修正案
評価できる点	新居小学生の登下校便は、継続して利用されている。	新居小学生の登下校便は、継続して利用されていることは評価できます。
	収支改善のために下り便の一部区間（西鷲津、本興寺前、湖西市民会館）を降車専用とし効率的運行を図った。	収支改善のために下り便の一部区間（西鷲津、本興寺前、湖西市民会館）を降車専用とし効率的運行を図ったことは評価できます。
改善が必要な点	日中の通学以外の利用者が減少傾向にある。	日中の通学以外の利用者が減少傾向。要因分析をする必要があります。
	—	—

2. 運営・運行主体(利用促進など)に対する評価

路線名	一次評価（自己評価）		修正案
利用促進に対する評価	評価できる点	バスの日イベントを実施した際に J R 鷲津駅で通勤・通学者に時刻を記載したチラシを配布し、利用を呼びかけた。	バスの日イベントを実施した際に J R 鷲津駅で通勤・通学者に時刻を記載したチラシを配布し、利用を呼びかけたことは評価できます。
		市コミュニティバスや自主運行バスとの乗継に配慮した。	(削除)
		湖西市高齢者バス券の利用に協力実施している。	(削除)
	改善が必要な点	—	公共交通全体のより一層の利用促進を図る必要があります。
その他	評価できる点	—	—
	改善が必要な点	—	—